

社会人のための統計学入門 ～ Excel で実践！データ分析のファーストステップ～

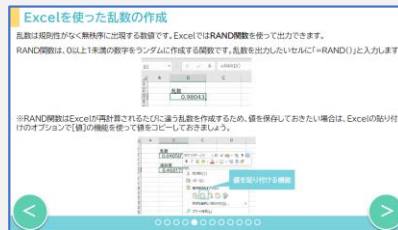
これから始める人に最適！

生活や仕事をしていく中で多くのデータがやり取りされており、ビックデータが取得できるようになったことで統計学が注目されています。統計学を理解するには基本的な理論や手法、ビジネスにおけるデータ分析に活用する方法などが必要です。こちらのコースでは基本的なデータの読み方・表し方から、複数のデータの関係性の分析・評価、データの予測などができるようになります。Excelを用いた分析方法を学ぶため、学習したことはすぐ実務に活かしていただくことができます。

POINT 01

Excelで実践できる

統計学の知識を使ったデータ分析が、Excelで誰でも簡単に実践できます。



POINT 02

豊富な図説

事例を通した解説や豊富な図説で、初學者の理解をサポートします。



POINT 03

セルフワークレッスン

セルフワークにより、分析を実践しながら理解を深めることができます。



社会人のための統計学入門 ～ Excel で実践！データ分析のファーストステップ ～

学習目標

- ・統計学の基本的な知識を使ってデータを分析し、課題を解決する方法を理解する。
- ・Excelの関数や機能を利用したデータ分析の手法を理解する。

前提知識

Excelの基本的な操作

第1章 データ分析による課題解決

- ・ビッグデータとは
- ・データ活用の現状
- ・PPDAC

第2章 データの見方を知ろう

- ・データの種類
 - ・データの代表値
 - ・時系列データ
- セルフワーク 時系列データを見よう

第3章 データを集めよう

- ・母集団と標本
 - ・標本の抽出方法
 - ・オープンデータ
- セルフワーク 乱数表の作成

第4章 データを可視化しよう

- ・統計グラフ
 - ・度数分布表
 - ・ヒストグラム
- セルフワーク ヒストグラムの作成

第5章 データの分布を知ろう

- ・データの散らばりの指標①（範囲、四分位数、四分位範囲）
 - ・データの散らばりの指標②（分散、標準偏差、変動係数）
 - ・箱ひげ図
- セルフワーク 箱ひげ図の作成

第6章 データから特徴を見出そう

- ・クロス集計
 - ・クロス集計のさまざまな指標
 - ・クロス集計の可視化
- セルフワーク 特化係数の計算

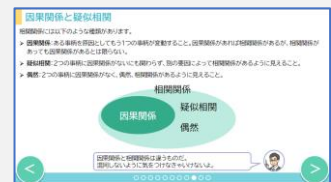
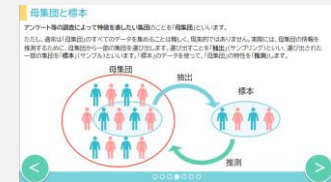
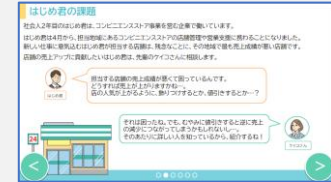
第7章 データの関係性を探ろう

- ・散布図
 - ・相関係数
 - ・相関と因果
- セルフワーク 散布図の作成と相関係数の計算

第8章 データから予測しよう

- ・回帰分析
 - ・最小二乗法
 - ・結果の評価
 - ・PPDACの実践
- セルフワーク 回帰分析

※各レッスンの後に確認テストがあります。
コースレビュー



- 受講期間：6ヵ月（＋閲覧期間6ヵ月）
- チュータによる個別指導：なし
- 標準学習時間：7時間
- PDF資料：あり
- 定価：¥11,500円（税別）